

わ や 便 り

〔和家たより〕

準備第2号

2019年3月15日発行

特定非営利活動法人

まぐのりあ

理事長 伊藤 久子

電話 090-9910-1574

「和家」(障がい者グループホーム) を開設します。

2016年「グループホームを作る会」結成以来、障がい者グループホームを計画してきましたが、2019年4月、「和家」として、開設することとなりました。今日まで、多くの市民の皆様から、賛同と多くの寄付金を寄せていただき感謝申し上げます。また、三重県や尾鷲市、民間の各種団体様からも多くの支援を頂きありがとうございます。

誰も置いてきぼりにするのではなく、「地域の人たちとの繋がりによって、普通に暮らしていくことができる家」を、目標にこれからも活動を続けていきたいと思えます。今後とも、なお、一層のご支援をお願い申し上げます。市民の皆様には、是非、気軽に立ち寄っていただきたく思えます。

理事長 伊藤久子



「和家」の建設には・・・

土地購入・造成費 10,000,000円 建設費 44,604,000円 設計監理費 2,160,000円 追加工事費 600,000円
(計 57,364,000円) を必要としました。財源は、補助金 15,000,000円 (尾鷲市 7,500,000円、三重県 7,500,000円) 借入金 25,000,000円 寄付金 17,852,000円 (平成31年2月28日現在)、(計 57,852,000円) です。

他に備品購入費、開設準備金などを必要としました。多くの皆様から寄せられました寄付金については、建設費、備品購入費、借入金の返済に充当させていただきます。皆様に感謝申し上げますとともに、なお一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。



愛恵福祉支援財団 様から

公益財団法人 愛恵福祉支援財団 様（東京都北区）から、ケア家具（ダイニングテーブル2台、椅子8脚）の寄贈がありました。

ケア家具は、車いすの利用者にも対応しております。大切に使用させていただきます。

【写真は、寄贈されたテーブル、椅子と入居者、法人役員、ボランティア】

感謝のご報告

24時間テレビチャリティ委員会 様から

公益社団法人 24時間テレビチャリティ委員会様（東京都港区）から、スロープ付き福祉車両（トヨタエスクエア）の寄贈があり、2月7日、贈呈式が名古屋市、中京テレビで行われました。

車いすの利用者の乗降にとっても助かります。和家では、入居者の送迎や余暇活動の支援に活用させていただきます。

【写真左 寄贈された福祉車両。写真右 贈呈式の様子】



ご協力ありがとうございます。

当法人の活動やグループホームの建設に多くの方々から、ご協力がありました。

大切に使用させていただきます。

【賛助会員】平成30年11月1日～平成31年2月28日 計4名 8口(8,000円)

【寄付金】平成30年11月1日～平成31年2月28日 計9名 計 93,000円

※寄付金の累計総額は、17,852,000円です。

From まぐのりあ ★感謝の思いを込めて「竣工式」をすべきなのかもしれません。でも、「資金0円、事業経験ゼロ」からの私たちにとって、「竣工式ってどうするの？」……。わたしたちの思いを汲み取っていただきますようお願い申し上げます。

★3月29～30日、完成した「和家」の内覧会を予定しています。是非、ご覧ください。「グループホーム」という住まいになりますが、最大限の「家庭的な住まい」を追求していきたいと思っております。

★せめて、ささやかな餅つきを…。4月中旬に予定しております。楽しみにしていただければ幸いです。

編集後記

★「私が死んだら息子がどう生きていくのだろうか？」から「安心して生活ができるホームが欲しい」という願いが実現しそうです。建設用地の確保、補助金決定へのご理解、各種団体様からの備品等の寄贈、設計事務所さんや建設業者さんのご理解、向井地区や市民の皆様の善意。一つひとつの積み上げの結果です。一つでも欠けたならば、きっと実現しなかった。奇跡のようなものを感じています。

★「和家」のスタートです。大きな夢とともに少しの不安も感じています。これからの運営のこと。家庭的な住まいの追求。ボランティアや地域の皆さんとの交流。なによりも、入居の皆さんに「満足」してもらえるだろうか？不安がつきませんが…。一歩ずつ歩を進めていきたいと思っております。よろしくお祈りします。

★桜も間近。新緑の青葉も待ち遠しい。夏のレクリエーションは？楽しい思いが溢れる一年になれば…。よろしくお祈りします。(Y)